

技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

静岡県知事様

氏名

1. 受検申請者情報 太枠内を全て記入し、身分確認書類を裏面に貼付すること

職種番号		職種名		受検番号	
作業番号		作業名			
ふりがな(姓)	(名)			性別	受検区分 1 A甲：学科・実技共に受検 2 A乙：学科のみ受検（免除なし） 3 A丙：実技のみ受検（免除なし） 4 B：学科のみ受検（実技免除） 5 C：実技のみ受検（学科免除） 6 D：学科・実技共に免除
氏名				<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	
生年月日	昭()平()年	月	日	年齢	
現住所	〒() () () - () () () ()			自宅TEL	— —
				携帯TEL	— —

2. 受検資格 ※受検職種に該当する経歴・資格等を記入、職務内容は受検職種との関連がわかるように記入

① 受検職種に係る経歴	事業所名(現在)	所在地	在籍期間	職務内容	在籍期間の合計
	〒() () () - () () () ()		昭()平()年 月		
	TEL — —		昭()平()年 月 ()年 ()月)		
◆現職の在籍期間が受検資格必要経験年数に満たない場合、受検職種に係る前職について記入					
過去の経歴	事業所名	所在地	在籍期間	職務内容	年 ヵ月
			昭()平()年 月～ 昭()平()年 月迄		
②最終学歴 (在籍期間の確認の為)					
学校の種類(該当番号に○)			在学中または卒業年月		
1 中学 2 高校 3 高専 4 短大 5 大学・大学院			在学中 昭()平()年 月		
6 各種学校、高等技術専門学校、職業能力開発校等			卒業 中退		
③受検資格の短縮申請					
◆短縮の根拠となる学校・訓練校名等 (受検職種に関する学科・訓練科に限る ※)					
学校・訓練施設等名		学科・訓練科	所在地	在学期間	
				昭()平()年 月～昭()平()年 月 ()年 ()月) 在学中 卒業	
◆技能検定合格状況(合格証の写しを添付) ※特級申請者は必ず記入すること					
級	職種	取得都道府県:			
合格年月日: 昭()平()年 月 日	合格番号:				

※判断が不明な場合、問い合わせの上、シラバス等の根拠資料を添付

3. 試験免除 ※受検区分B・C・D申請者は必ず記入し、証明書の写しを添付すること

実技	<input type="radio"/> ① 実技試験合格	<input type="radio"/> ⑨ その他()	作業:
	<input type="radio"/> ⑥ 技能証		取得都道府県:
	<input type="radio"/> ⑦ 検定委員歴		合格年月日: 昭()平()年 月 日
学科	<input type="radio"/> ⑧ 和裁技能検定合格書(商工会議所)		合格番号:
	<input type="radio"/> ① 学科試験合格	<input type="radio"/> ⑤ 技能士課程向上訓練修了	作業:
	<input type="radio"/> ② 技能検定合格	<input type="radio"/> ⑥ 技能証	取得都道府県:
	<input type="radio"/> ③ 技能照査合格	<input type="radio"/> ⑦ 検定委員歴	合格年月日: 昭()平()年 月 日
	<input type="radio"/> ④ 職業訓練指導員免許	<input type="radio"/> ⑨ その他()	合格番号:

【受付審査欄】

	一次審査	二次審査
受検資格		
実技免除		
学科免除		

写真票 【学科試験用】

◆受検者は全員記入【受検区分：D(両方免除)】は不要

職種名	
作業名	
等級区分	
受検番号	
(ふりがな)	
氏名	
(生年月日)	昭()平()年 月 日生
住所	〒() () () - () () () ()
事業所名 学校名等	
所在地	TEL — —

手数料 収入	※ 実技試験 収納済印
	※ 学科試験 収納済印

写真 縦4.5×横4.0cm

スナップ写真の切り抜きは不可。
縦4.5×横3.5cmの写真でも可。申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。写真の裏に、職種と氏名を記入し貼付して下さい。

年月撮影

写真票 【実技試験用】

◆受検者は全員記入【受検区分：D(両方免除)】は不要

職種名	
作業名	
等級区分	
受検番号	
(ふりがな)	
氏名	
(生年月日)	昭()平()年 月 日生

写真 縦4.5×横4.0cm

スナップ写真の切り抜きは不可。
縦4.5×横3.5cmの写真でも可。申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。写真の裏に、職種と氏名を記入し貼付して下さい。

年月撮影

※写真

- 必ず2枚貼付して下さい。
- 実技、学科試験の両方免除者(受検区分：D)は必要ありません。
- フォト用ペーパー、光沢紙等にプリントした本人確認ができる鮮明なものを使用して下さい。

【不適切な写真例】

- 顔が横向きのもの
- サングラスやマスク等により人物が特定できないもの
- 背景があるもの
- 顔が縦や横に圧縮拡大されるなど、変形したもの

※内訳表は必ず申請書と共に添付して下さい。
※試験の免除を受ける方は、必ず証明書類(写し)を添付して下さい。

射出成型作業
実技試験会場 _____ 希望

フラワー装飾作業
2級・五輪選択課題 _____

その他特記事項

技能士番号	※	
合格年月日	※	
合格証書 交付番号	※	
合格証書再 交付	年月日	※
	番号	※
	理由	※
合格取 消し	年月日	※
	理由	※
備考	※	

【記入上の注意】

- 1 記入には、すべてインキ（ボールペン）を用い、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。特に氏名は略字や俗字を用いなくて、正確に記入すること。また住所は大字名、番地、棟、号まで必ず書くこと。
- 2 検定職種の欄には、受検を希望する検定職種名を記入し、作業名の欄には、受検しようとする選択科目に対応する作業名を記入すること。
- 3 生年月日、性別の欄は該当するものを○で囲むこと。
- 4 受検区分の欄は、それぞれ該当する番号を○で囲むこと。
- 5 住所は、都道府県名も記入すること。
- 6 受検職種に係る職歴の欄の職務内容の項には、受検職種との関連がわかるように記入すること。
- 7 最終学歴の欄は該当するものを○で囲み、受検資格の短縮に必要な場合のみ、短縮の根拠となる学校・訓練校名等を記入すること。
- 8 技能検定合格状況欄には、合格した等級、検定職種名、取得都道府県名、合格した年月日及び番号を記入し、必ず証明書類を添付すること。
- 9 試験の免除の欄には、該当するものの番号を○で囲み、試験の免除を受ける資格に係る試験、検定、免許等の名称及び合格し、又は免許等を受けた都道府県名、年月日及び番号を記入し、必ず証明書類を添付すること。
- 10 記入した事項に不正があったときは、試験の停止又は合格を取り消す場合があること。
- 11 申請後改姓、住所・勤務先の変更等記載事項に変更があった場合は、直ちに変更届を提出すること。
- 12 申請いただいた情報をもとに職業能力開発に関するお知らせをさせていただく場合があります。

身分確認書類 貼付欄（糊付けで添付）



・氏名及び生年月日が確認できる部分を複写してください。

- 運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）、その他日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。）
- 特別永住者証明書、在留カード
- 健康保険被保険者証
- 生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。前年度のものは不可。）
- 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

※本人確認書類の写しの添付がない受検申請書は受理できませんのでご注意ください。